

寒川町生活支援コーディネーター活動報告
(令和元年7月～10月)

今年度の重点目標4項目ごとに報告します

1 訪問型サービスA(委託)の受託予定事業者との調整

- 生活支援コーディネーターは同行していませんが、発注者である町高齢介護課が中心となり、調整等を行っています。

2 資源マップ(名称も検討)の継続作成と活用

- データ収集および整理作業を継続しています。
- 寒川町健康管理センター 多目的ホール前に掲示。

3 生活支援・介護予防サービスの開発の裏付けとなるニーズ把握

- ニーズ把握の方法の1つとして、町社協事業における「小地域福祉活動事業(地域サロン等)」を、11月以降、順次訪問します。(前回会議での報告した予定を繰り下げました。)

4 基盤整備推会議の雰囲気づくりと委員との連携・活動の場の強化

- 前回の会議においては、岡田県営住宅地域における生活支援ニーズ調査のための調査票を作成し、委員の皆様から添削を受けて、9月に調査を実施予定でしたが、「生活支援コーディネーターフォローアップ研修C」を受講し、専門家からのアドバイスをいただいた結果、調査方法等の変更を行いたく、議事(2)で提案をさせていただきます。